

DUNLOP ジャパンオープンジュニア

選手、引率者の皆様へお知らせ

トーナメントディレクター

中西 伊知郎

公益財団法人日本テニス協会は新型コロナウイルス感染症の更なる拡大に伴い、政府より8月27日、都道府県知事及び関係省庁を通じて「今後の催物の開催制限等の取扱いについて」（改訂版）が発出され、各スポーツ関係団体も10月31日までの期間、改訂版に基づいた緊急事態宣言地域、まん延防止重点措置地域を中心にイベント開催の制限が求められました。

公益財団法人日本テニス協会は社会責任を果たす使命を持ち、同時に本協会は、日本のテニスを統括する中央競技団体として、安全と安心の確保を前提に、可能な限り主催大会を予定通り開催し、選手に日頃の練習成果を発揮する機会を、そしてステークホルダーには活動の場を確保する使命を持っております。

この度の追加大会出場要件の決定は、本大会の参加選手や同行者の皆様にとって、新たなご負担を伴いますが、安全と安心を前提とした新しいスポーツ様式としてのテニス大会の開催に最大限心掛ける所存です。

大変急なお願いとなりますが何卒、本大会を開催する為に下記の追加出場要件に、ご理解を賜りご協力をお願い申し上げます。

クラスター発生防止の観点から選手、引率者の皆様にもご協力をお願い致します。選手はもちろんのこと、来場される引率者、関係者の方にも十分ご理解いただいたうえで大会にご参加いただきますようよろしくお願い致します。

■参加要件

本大会出場に際しては、以下の追加対応をお願いします。

・健康情報管理システム HeaLo への健康チェックについて

JTA 健康管理情報システム（HeaLo）に出場選手、同行者共に大会前後2週間及び大会期間中の健康チェックに加えてコロナワクチン2回接種の有無の入力やPCR検査の入力を行ってください。

・ワクチン2回接種証明やPCR検査の陰性結果の提示

コロナワクチン2回未接種の方が大会会場へ入場する際には、入場日を0日目とし、7日前以降に、各自が手配し自費で行ったPCR検査の陰性の結果の提示を要件とします。（抗原

検査の結果では入場を認めません。) 証明書や陰性の結果については、コピーや写真、メールの結果等でも可としています。

●新型コロナウイルス感染症対策の基本的事項（厚生労働省からの発表）

- ・三密（密閉、密集、密接）の回避（飛沫感染の予防）
- ・手洗い、アルコール等による手指消毒（接触感染の予防）
- ・マスク着用（飛沫感染の予防）※熱中症対策の観点から、試合中は外してください。
- ・ソーシャルディスタンスの確保

★以下が1つでも当てはまる方は、期間を通して試合への参加、来場は認められません。選手だけではなく引率者にも適用します。

- ・当日37.5度以上の熱がある場合。(当日会場でも検温します)
- ・大会前1か月以内に、新型コロナウイルス感染症で陽性と判断された場合。
- ・大会前2週間以内に、同居家族等に、新型コロナウイルス感染症で陽性と判断された。また疑いがある方がいる場合（濃厚接触）
- ・大会前2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ・大会前2週間以内に、新型コロナウイルス感染症に関する咳や喉の痛み、だるさ、息苦しさ、味覚や嗅覚が感じにくい等、体の不調がある場合。
- ・新型コロナウイルス感染症対策に依拠していただけない場合。
- ・その他、主催者として参加を認められないと判断した場合。

★新型コロナウイルス感染を疑う症状として下記5項目を定めさせていただきます。

- ①37.5度以上の発熱 ②倦怠感・呼吸困難 ③味覚・嗅覚異常 ④2週間以内の陽性者との濃厚接触の判明 ⑤2週間以内の感染疑い者との濃厚接触の判明

●大会期間中の健康管理と発熱症状や体調不良を認めた場合の対応について

- ・選手及び引率者に宿泊先を出る前に検温しHeaLoへ記録してください。
- ・発熱症状や体調不良の症状を認めた場合は、速やかに大会本部へ連絡してください。大会会場への入場は禁止します。自宅もしくは宿舍の自室で待機してください。
- ・発熱者が新型コロナウイルス感染症なのか否かは、当初の段階では判断はつきません。濃厚接触者になる危険もあるため、速やかに保健所に相談し、指定医療機関へ受診していただきます。

- ダブルスのペアに 37.5 度以上の発熱を含む感染の症状が認められた場合。

ペアの選手は濃厚接触者である可能性が高いため、たとえ無症状であったとしても大会への参加は認めません。

- 引率者に 37.5 度以上の発熱を含む感染の症状が認められた場合。

選手は濃厚接触者である可能性が高いため、たとえ選手が無症状であったとしても大会の参加は認めません。

選手と引率者は一緒に行動している可能性が高いです。そのため選手は濃厚接触者となる可能性が高いと考えられます。たとえ選手は無症状であったとしても不顕性感染（細菌やウイルスなど病原体の感染を受けたにもかかわらず、感染症状を発症していない状態）の可能性もあり、最終日まで症状が出て、検査陽性となった場合、多くの人が濃厚接触者となってしまいます。より安全な大会運営を目指すという観点からも、選手・引率者が 37.5 度以上の発熱を含むレッドアラートの症状を認めた時点で、速やかに保健所に相談し、指定医療機関へ受診し、その指示に従うべきと考えます。

- ★新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本大会では大会期間および大会の前後 2 週間の健康チェックが必要となります。選手、引率者、関係者の皆様には、日本テニス協会の健康情報管理システム HeaLo（*1）を通じて、日々の体温及び健康状態をご登録いただきますようお願い致します。同システム利用に際して、利用登録をしていただく必要がありますので以下 URL または QR コードよりご登録をお願い致します。

【HeaLo 利用登録フォーム】

<https://user-healo.jta-tennis.or.jp/register/7f4nresx>

ご登録完了後、HeaLo へのログイン URL が、メールアドレスに届きます。



- *1) HeaLo とは、Health Information Logging System の略称です。

- ・HeaLo に登録すると入場管理用の QR コードが発行されますので、毎日会場入口にてご提示ください。併せて発行される入場管理番号（T から始まる 7 桁の数字）でも入場手続きは可能です。入場時にスマートフォン等の画面で QR コードを表示できない場合には予め QR コードを印刷いただくか、入場管理番号を記入したメモ等をご持参ください。
- ・HeaLo 提示時、入場可否欄に「○」が出た方は会場内に入場できます。受付で ID をお渡しします。帰る際に選手が引率者の ID も含めて毎日必ず返却してください。紛失されましても再発行は致しません。

「×」が出た方は、会場内に入場出来ません。入力時の前後2週間につきましても、新型コロナウイルスを疑う症状の入力があった場合は、確認の連絡を入れさせていただく場合があります。

●昼食に関して

- ・ラウンジの利用は密にならないようご利用ください。
- ・食事中は会話を控えてください（黙食推奨）。
- ・昼食時以外の飲食は、ご利用されないようお願い致します。

●メディカルルームについて

- ・ドクターとトレーナー（オンコールの可能性有）が待機しています。ただし対応は、オンコート及び救急対応に限ります。以前みたいに、テーピング、アイシングやストレッチゾーンを設けたりは出来ませんので、各自で体調管理及び準備を行ってください。健康保険証のコピーは必ず持参してください。

●宿泊について

- ・感染症対策の為、個人別宿泊管理が必要となります。そのため出来るだけオフィシャルホテルにご宿泊ください。（詳しくは宿泊要項をご確認ください）
※宿泊される方は、感染のリスクが上がります。むやみに出歩く事のないように、徹底した新型コロナ対策をしてください。人との接触を減らす事が一番です。

●会場に行くまで、着いてから

- ・人混みを避ける事や個人単位での移動をしてください。
- ・時間に余裕を持った行動をお願いしておりますが、受付等は決められた時間に行うようにしてください。
- ・場所取りの為に列をつくる事はしないでください。
- ・クラブハウス内原則使用禁止。屋内に荷物を置く事は出来ません。屋外で休憩が出来る対策をしてご参加ください。その際、荷物を大きく広げず、皆で協力して距離を取りスペースを使用してください。日傘等の用意をしてください。雨天の場合も屋内の待機場所はありません。三密を避ける為にも雨具等の用意をしてください。
- ・更衣室はロッカー及びシャワーが使用出来ますが、選手以外の使用は不可とします。マスク着用し、お互いの距離を十分にとり、長時間大人数での使用をしないでください。
- ・飲食をする際は、周りをご確認の上、距離を取り済ませてください。

●試合に関する事

○試合前及び待機中

- ・出席届時は、並び順の目印やスタッフの指示に従ってください。
- ・ウォーミングアップは周りをよく確認の上、十分に距離をとり、出来る限り二人が正面で向かい合わないようになしてください。（可能な限りマスク着用してください。）
- ・試合球を受け取った選手は、缶に入れたまま試合まで使用しないようになしてください。
- ・共用物（ネット、審判台、フェンス等）を極力触らないようになしてください。
- ・コートに入る際は、前の試合の選手が退場してから入るようになしてください。

○試合中、試合後

- ・開始前、終了後のトスと挨拶（握手の代わり）は、お互いがネットから距離を取り行ってください。
- ・ボールを拾う際や相手に渡す際は、ラケットでボールを扱うようになしてください。
- ・エンドチェンジは、コートを上から見て時計回りにネットの反対側を通ってください。
- ・スコアボードを設置する場合、1人の選手が毎回変えるようになしてください。また設置しない場合は、ハンドシグナル及びスコアを声に出して、確認をしながら行ってください。控え選手も試合を確認して進行を判断します。
- ・終了後は、「密回避」の為、速やかに会場を後にしてください。会場に長居しないように。友人への応援は、心の中で行ってください。
- ・ごみは必ず各自でお持ち帰りください。

●大会終了後について

- ・大会出場中もしくは出場後2週間以内に新型コロナウイルス感染症が発症した場合は、大会主催者にも連絡を入れてください。その際、保健所の指示の基、申込書に記載の個人情報を使用する場合があります。

●その他

・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の登録

厚生労働省「新型コロナウイルス接触感染アプリ（COCOA）」は、自分が知らない間に新型コロナウイルス感染陽性者に接触していたことが分かるアプリです。自分が陽性者と接触した可能性を知ることが可能となり、このアプリを使うことでクラスター対策、感染拡大の防止につながります。選手及び引率者はアプリをインストールしてください。

COCOA に関して→ <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000691700.pdf>

- ・愛知県内でしたら「愛知県 LINE 公式アカウント「愛知県－新型コロナ対策パーソナルサポート」について」があります。

(HP→<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/line-1.html>)

各府県の対策にもご協力の程、宜しくお願い致します。

★大会参加者は、新型コロナウイルス上記の感染症対策に対し、理解し同意したものとします。なお、遵守していただけない場合や大会期間中に発症された方がいた場合は、他の参加者及びスタッフの安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めたり、大会を中止する事があります。

以上